健康保险 被保険者

家 族

出産育児一時金 内払金支払依頼書

	1		2	ペーシ
ſ	被保险	全者記	ı J III	

依頼書は、黒のボールペン等を使用し、楷書で枠内に丁寧にご記入ください。

) 子にこ 配/								
44	被保険者の	記号		番	号 一			1	生年月日				
被					 	_				1.昭和			月日
保			Ш							2.平成 3.令和			
険		フリガナ						+		3. TA	<u> </u>		
者	H 45												
情	氏名												
報													
	/ -	 					(都	(道)					
	住所	` _			Ш								
							הוא	ノ、赤ノ					
	電話番号			1 1									
	(日中の連絡先)	TEL											
	※ハイフン除く												
					銀行	・金庫・	信組				本店	支店	
振込	金融機関 名称				·	· 漁協				ſ	代理店・出		本店営業部
					その)			本所・ラ		
先			4 24 177		,	1117				ī	<u> </u>		
指	預金種別		1.普通		口座番	号					左づめでご詞	記入く	ださい。
定		■	2.当座	1 フフ売けて	ご記入ください。	温点(*)	半濁占 (゜)	1+1 ウレ1	アブ記入しだ	-			
		V 33 37	(姓と右の間は	1 4 7 5 1) (。周忠()	、十周点()	W1720		e (',)	口座名義		1.被保険者
座	口座名義		++	++	+++	\dashv			+		の区分		2.代理人 ※2は下記へ
			<u></u>									•	<u> </u>
						<u>※</u> 受	取代理人	(は「	事業所様	も」の [口座に限ら	5 1 1 1	<u>:す。</u>
		2	を申請に基へ	ざく給付金	に関する受命	頁を下記の	代理人に委	任します	•				
	受 被保	除者									年		月日
	取	NIX E	氏名								今和		
	代						TEL(ハイフ	フン陸 / `		所「被1	保険者情報」	の住所	と同じ
	理								, 			 	皮保険者との
	人												関係
	の代理	理人	住所										
	欄(口座	名義人)		/ -	11.15.15								
			氏名		リガナ)								
			20 11										
					一一一初	- 皮保険者	・医師・ア	市区町村	寸長記入.	用」は	2ページに	続き	ます。
	社会保険労務	務士の									受	付日付	4印
	提出代行者名												
	* 添付書類					-	_						
		貫等から交付	される出産	費用の領収	マ・明細書の	コピー	. !						
	② 医療機関	貫等から交付	される直接	支払制度に	係る合意文	書のコピ・	-						
	添付書類	に関しては	別紙の3枚	目をご確認	ください。		j						

健康保険 被保険者

出生児数

令和

上記のとおり相違ないことを証明する。

出産育児一時金 內払金支払依頼書

被保険者・医師・市区町村長記入用

	被	保険者氏名							
申請	1	出産した者	1.被保険者 2.家族(被扶養者)						
内容		①-1 家族の場合は その方の	氏名	生年月日 1.昭和 年 月 日 2.平成 3.令和					
	2	出産した年月日	令和 月 日 ③	出産費用の額(領収・明細書の額)					
	4	生産または死産の別	1.生産 2.死産 3.生産・死産混在						
		④-1 「生産」の場合 出生児数	人 (④-2 「死産」の場合 死産児数	「死産」の場合 ④-2-(1) 妊娠からの 週数及び日数 ()日					
	⑤	出産した医療機関等	名称	所在地					
	6	出産した方	食者⇒退職後6か月以内の出産ですか。 族⇒当健康保険組合加入後6か月以内の出産ですか。	1.はい 2.いいえ					
			『保険者名』と『記号・番号』をご記入ください。 E加入している保険者について	保険者名					
		9	康保険組合加入前に加入していた保険者について	記号・番号					
		6 -1-(1) 6 -:	ーの出産について、 ➡ 1の保険者より出産育児一時金を	1.受けた/受ける予定 2.受けない					
*	医療機関等から交付されている領収・明細書に、生産の場合で「出産年月日」および「出生児数」、もしくは死産の ※ 合で「死産年月日」および「妊娠週数」が記載されている場合は以下の証明は必要ありません。								
証明欄	証明の	師出産者氏名	出商	年 月 日 年月日 令和					
₩ (い ず	場合	助 産 師 出生児の数 に	1.単胎 2.多胎	または死産の別 1.生産 満 週 2.死産 ()日					
れかにご		上記のとおり相違なる 年	と は と と と と と と と と と と と と と と と と と と						
記入	明			筆頭者 氏名					
へくだ		町 村 長 母の氏名		出生 中月 年月日					

市区町村長名

出生児

氏名

印

添付書類をご用意ください。(コピーと指定していないものは原本が必要です。)

①医療機関等から交付される出産費用の領収・明細書のコピー

領収・明細書には、医療機関等が支払機関へ提出する「専用請求書の内容と相違ない旨」の記載 および「産科医療補償制度の対象分娩であること」(該当する場合のみ)が明記されています。

②医療機関等から交付される直接支払制度に係る合意文書のコピー

合意文書には、「医療機関が出産された方に代わり、医療保険者(健康保険組合)へ請求する 旨|が記載されています。

<u>申請書に医師・助産師または市区町村長の証明を**受けられない場合**</u>は下記のいずれかの書類を添付してください。

③出生が確認できる書類

(戸籍謄(抄)本、戸籍記載事項証明書、登録原票記載事項証明書、出生届受理証明書、住民票など)

4 死産が確認できる書類

(死産証書(死胎検案書)など)

※証明書等が外国語で記載されている場合は、翻訳文を添付してください。

※被保険者が亡くなられ、相続人の方が請求する場合は、被保険者との続柄がわかる「戸籍謄本」等を添付してください。